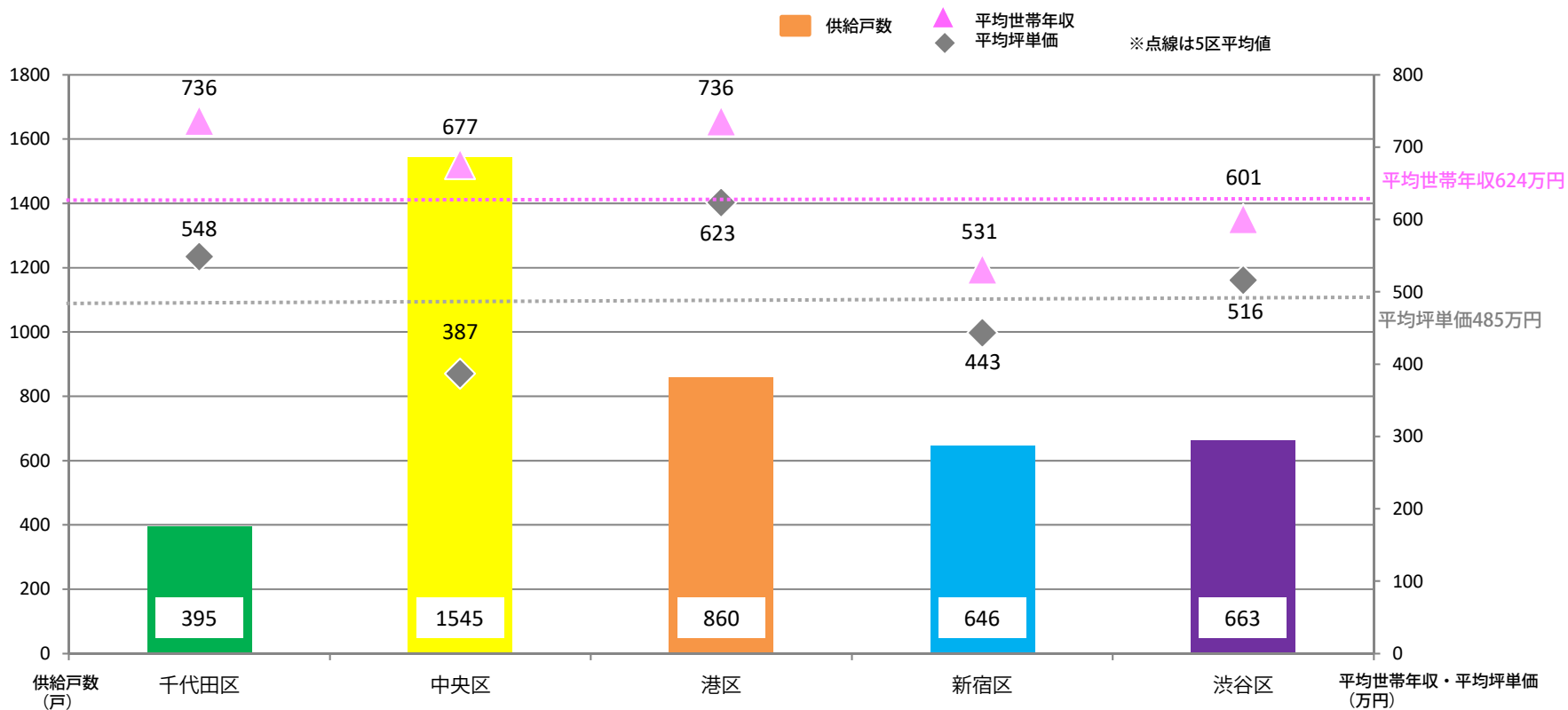


2017年都心5区 新築マンション供給と世帯年収 ～区別集計～



東京都心エリア5区を対象に、2017年に販売された新築マンションの坪単価と供給戸数、統計データの平均世帯年収を区別に集計しました。

最も供給戸数が多かったのは中央区で、都心5区全体の約4割を占めています。平均世帯年収は千代田区と港区が736万で最高値となりました。平均坪単価は、港区が最も高い623万円でした。前回（2016年）の平均坪単価は、港区以外の4区が400万円台だったのに対し、2017年は渋谷区・千代田区が500万円台に上昇、一方で中央区は300万円台に下落しています。

次ページで、都心5区の地域別に、平均坪単価と平均世帯年収の散布図を紹介していますので併せてご覧ください。

■データ：マンションサマリ、統計サマリ調べ
 ①マンションデータ（供給戸数、平均坪単価） ②統計データ（平均世帯年収）
 ・販売開始日が2017年1月～12月
 ・投資用を除く

2017年都心5区 新築マンション供給と世帯年収 ～地域別分布～

